

## 令和 4 年度第三回 OBOG 連絡委員会（報告）

日時：令和 5 年 1 月 21 日（土）10:00~12:00 場所：岐  
阜東高等学校 ひんがし会館 委員会：野球部 OB 日下部  
裕治（27 期卒）

役員会：坂井至通（12 期）、松岡甲二（12 期）、清水治幸（13 期）、江刺潤（13  
期）、浅野伸一（16 期）、福手一義（10 期）

（以上、敬称を略させていただきました）

令和 5 年 1 月 21 日（土）ひんがし会館にて第三回の「OBOG 連絡委員会」を開きました。今回は、野球部 OB として日下部裕治氏（27 期卒）が加わり、各出席者の自己紹介から始まった。次いで、本委員会の対応について、下記の通り討議しました。

- ① 運動場の夜間照明が学園の努力により整備された事（報告）。
- ② 練習用ボールについてどの程度の支援が出来るかは、各クラブの必要性を整理する事（議題）。
- ③ 日下部裕治さんの紹介。

坂井同窓会長から、これまでの経緯の説明が有りました。今後も「富田学園」や「岐阜東高校」との話し合いを持つことが重要であり、「育友会」や「富田高校同窓会」との連携を活発にすることも必要性を再認識しました。そして母校の岐阜東高校は進学校を目指しているが、クラブ活動で心身を鍛える事も重要であるので、出来る限りの支援を行う事とした。

日下部裕治氏（27 期卒）は、野球教室活動を通して地域社会に根付いた貢献を行っており、関市や各務原市などの保育園、幼稚園で野球教室を開催している。野球の楽しさを広め、スポーツを通して夢や目標を持ってほしいとの自己紹介があり、岐阜東高校同窓会にも力を貸していきたいとの挨拶が有りました。

OBOG 委員会としては実質的な活動に向けた行動が必要であるとの意見が出され、今後も資金調達など積極的な支援を図ることになった。

以上、OBOG 連絡委員会の意見の要点をまとめると。

- ① 練習用ボール等の消耗品については、安価で卸して頂ける取引会社のリスト作りを行う。
- ② 公平に支援が出来るようルールを決める。例えば、「熱中対策費」とは別に「クラブ活動等奨励規定」で検討する。
- ③ 寄付行為については同窓会会員の理解を深めて行く。
- ④ 「各クラブの名簿作り」や「会報誌ひんがし 47 号」の記事編集においても、顧問の先生方や在校生との積極的なご意見交換を行っていく。例えば「先輩と語る会」などを開催する。

以上、主に 4 点を今回の議論としてまとめ、役員会とも連携を図りながら、母校の発展に関わって行く事になった。

記：OBOG 連絡委員会

追伸：日下部さんは、マネジメント会社「裕エイジェント（株）」（岐阜県各務原市三井町 2 丁目 8 9 番地 1）を経営しながら、様々な企画を提案しておられます。